

認知症は治らない病気だから、早期に発見しても意味がないのでしょうか。認知症もほかの病気と同様、早期診断・対応が重要です。認知症を疑う症状があっても「歳だからしょうがない」「性格だから」と見過ごし、症状が進んで、生活に支障をきたしてから相談に来る方が多いのが現状です。「もしかして認知症？」と思うことがあったら、できるだけ早めに医療機関の受診、相談をお勧めします。

治療可能な認知症、認知症に類似した疾患の場合は適切な治療によって治る、あるいは症状を軽減することができます。また、認知症の原因や種類を見極め、早期に治療や脳を活性化する取り組みを開始することで進行を遅らせたり、症状を緩和できる可能性があります。おなかが痛ければ病院に行くのと同じように、変化をきたしている「原因」を確かめ、適切な対処を考えることが、認知症にも必要です。

市では認知症予防のために『脳とからだの健康チェック』を行っています。体の健康だけでなく、脳の認知機能もいっしょに検査できる貴重な機会です。ぜひ現在の自身の状況を知る機会としていただき、これからも健康で長生きできる工夫を生活に取り入れてください。

認知症についての相談
はこちらへ

いきいき広場内福祉まるごと相談グループ ☎ 52-9610

認知症介護相談(認知症の人と家族の会)平日(月～金)午前10時～午後4時 ☎ 0562-31-1911

認知症予防・早期発見には 「脳とからだの健康チェック」



市は、国立長寿医療研究センターと協働で認知症予防に関する取り組みを行っています。本年度は認知症予防事業として、「認知症予防スタッフの養成」と65歳以上の一部の方に「脳とからだの健康チェック2014」を受けていただきました。

「脳とからだの健康チェック」は、高齢者機能健診です。通常の健診は生活習慣病などの病気の早期発見に主眼が置かれていますが、この健康チェックは『脳』と『からだ』の機能に着目して、認知症や寝たきり状態になることなく、健康寿命を伸ばすための重要な検査が多く含まれています。

認知症や寝たきり状態を予防するためには、早期発見と対応が重要です。認知機能が低下している方には、予防のための取り組みが必要となりますので、まずは検査を受けて自分の状態を確認しましょう。

8月から、60歳以上の市民の方全員(要介護認定者以外)を対象に「脳とからだの健康チェック2015」を実施する予定です。検査案内は6月から順次送付します。検査は無料ですので、案内が届いた方は、この機会にぜひ「脳とからだの健康チェック」を受けてください。

私たちが認知症予防スタッフです！



認知症や予防方法の知識を学び、「脳とからだの健康チェック」の検査方法を身につける研修を受講し、国立長寿医療研究センターから認定を受けた『認知症予防スタッフ』が市内に48人誕生しました。来年度から「脳とからだの健康チェック」など、地域で行われる認知症予防のための事業をお手伝いします。